

## 令和5年度事業計画について

### 令和5年度事業計画

#### 1. 佐世保市実施計画の策定

令和7年度の本番年に向け、令和6年～7年度に実施する事業内容の大枠について、実施計画として検討、策定を行う。なお、実施計画策定にあたっては、別紙「全国大会受け入れの方向性」、および「市町プログラムの方向性」をベースに、ワーキンググループで検討を行い、第2回佐世保市実行委員会にて決定を行う。

### 全国大会受け入れの方向性

佐世保市実施計画の策定に向け、その具体的な事業内容のうち「文化事業の全国大会の受け入れ」については、それぞれの事業を所管する全国組織と長崎県において事前調整を行った以下5事業について、佐世保市にて受け入れ、実施を行うこととする。詳細については事務局にて調整を行い、次回実行委員会に進捗を報告する。

No.	分野・名称	事業規模 (人数)	所管団体名
1	太鼓の祭典（仮）	約 2,000 人	(公財) 日本太鼓財団
2	オーケストラの祭典（仮）	約 1,000 人	(公社) 日本アマチュアオーケストラ連盟
3	お香の祭典（仮）	約 300 人	(公財) お香の会
4	将棋の祭典（仮）	約 500 人	(公社) 日本将棋連盟関西本部
5	俳句の祭典（仮）	約 500 人	(公社) 日本伝統俳句協会 (公社) 俳人協会 (一社) 現代俳句協会

### 市町プログラムの方向性

「第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭 基本構想」に則りながら、佐世保市の文化資源の活用および国文祭開催後の持続的な文化振興に資する事業を構築するため、以下4つの方向性を定め、今後、事務局とワーキンググループにて企画・調整を行い、次回実行委員会に進捗を報告する。

- (1) 市民とともに作り上げる市民参加型事業
- (2) 本市の文化資源や文化施設の特性を生かした事業
- (3) 広く佐世保のイメージを内外にPRできる事業
- (4) 実行委員会を組織している団体の特色を生かす事業